

## 第 2 次山武市総合計画 重点分野成果状況一覧表

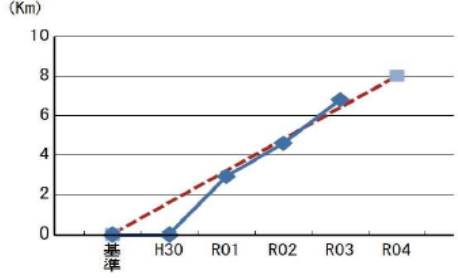
政策		施策		基本事業		ページ
1	暮らしを支える快適なまちづくり	1	地域核をネットワークする都市整備の推進	1	道路網の整備・維持管理	1
				2	成田空港周辺地域としての基盤整備	2
				4	駅周辺の利便性の向上	2
				6	まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用	3
		2	公共交通網の整備・充実	1	市内における交通手段の確保	4
3	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	1	農林水産業の振興	2	担い手の育成・支援	5
		2	商工業の振興と地域経済活性化	3	企業立地と企業定着による雇用の推進	6
				4	成田空港経済圏の形成	7
		3	観光の振興	2	海岸を活用した観光推進	8
4	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	1	高齢者福祉の充実	1	生きがいづくりと介護予防の推進	9
		3	健康づくりの推進	4	医療体制の充実	10
		4	子育ての支援	1	幼保機能の充実	11
5	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	1	学校教育の充実	1	「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進	13
				4	ICT教育の実践	15
6	市民と行政が協働してつくるまちづくり	1	協働と交流によるまちづくり	2	市民活動の活性化	16
		2	開かれた市政とまちの魅力発信	1	情報発信力の充実	17
		3	計画的・効率的な行財政運営	3	健全な財政運営	18

【1-1-1】

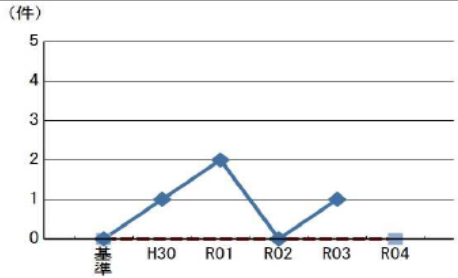
施策	地域核をネットワークする都市整備の推進	重点の選定視点		
基本事業	道路網の整備・維持管理	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
取組内容	地区要望や社会情勢を勘案し、市の管理する道路の拡幅・改良や道路施設の機能保全を行うとともに、歩道設置やカーブミラー設置等の交通安全対策を実施することで、道路利用者の利便性向上を図ります。			

基本事業の成果指標の実績

基本事業01 道路網の整備・維持管理

指標①	道路の拡幅・改良・新設延長（計画期間累計）	単位	基準値	実績値（R02）	実績値（R03）	めざそう値（R04）	対基準値
	【土木課】	Km	0	4.59	6.8	8	☀ (向上)
評価	＜状況＞ 令和3年度末の道路の拡幅・改良・新設延長は6.80kmで、前年度と比較して2.21km増加しました。						対前年度 ☀ (向上)
	＜原因＞ 道路網の整備・維持管理が順調に進んでいるためです。						達成状況 ■■■ (高)

基本事業01 道路網の整備・維持管理

指標②	道路・橋りょうの維持管理上の瑕疵による損害賠償件数	単位	基準値	実績値（R02）	実績値（R03）	めざそう値（R04）	対基準値
	【土木課】	件	0	0	1	0	☁ (横ばい)
評価	＜状況＞ 令和3年度の道路・橋りょうの維持管理上の瑕疵による損害賠償件数は1件です。						対前年度 ☁ (横ばい)
	＜原因＞ 道路の老朽化に伴い維持・修繕件数は増加傾向にあり、道路パトロール等により道路状況を把握し、安全性の確保に努めています が、舗装剥離(穴)により1件発生しました。						達成状況 ■■ (中)

事務事業の成果指標の実績

単位:千円										
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R03実績	R02実績	R01実績	R04当初 予算額	担当
交通安全施設整備管理事業(196)				カーブミラーの設置要望対応率	%	80	80	80	14,809	土木課
				カーブミラー設置総数	基	3,265	3,257	3,246		
山武地区広域農道建設施行区間整備事業(609)				建設施工区間(東金市宿地先から山武市松ヶ谷地先まで)の通過所要時間	min	14	14	14	16,845	土木課
				広域農道(建設施工区間)整備済延長	m	6,880	6,630	5,737		
道路改良事業(614)				市の管理する生活道路(1・2級以外)改良整備延長	m	2,211	1,680	1,210	132,562	土木課
排水路管理事業(618)				排水機場の維持管理上の不具合回数(単年)	回	1	1	1	12,480	土木課
作田川関連市道整備事業(619)		●		用地取得済面積	m <sup>2</sup>	6,734.2	6,729.6	6,700	17,248	土木課
道路用地事務処理事業(623)				処理された山武市の管理する道路・水路の未登記用地(累年)	筆	344	327	317	3,814	土木課
道路維持補修事業(628)				道路の管理瑕疵に起因する損害賠償件数	件	1	0	2	299,872	土木課
交通安全施設事業(637)				年度当たりの交通事故発生件数	件	107	126	121	8,250	土木課
避難道路整備事業(1652)				市道改良済延長	m	2,820	2,640	2,550		土木課
				用地買収面積	m <sup>2</sup>	8,513	8,299	7,777		
成東259号線道路改良事業(1762)		●		市道成東259号線道路改良済延長	m	800	300	100	70,024	土木課
上横地・松ヶ谷線外防災ネットワーク道路整備事業(1796)		●		市道改良済み延長	m	0	1,400	600	77,500	土木課
蓮沼ホ・蓮沼イ線外防災ネットワーク道路整備事業(1797)		●		市道改良済み延長	m	797	597	200	105,951	土木課
橋梁長寿命化修繕事業(1826)		●		橋梁の管理瑕疵に起因する損害賠償件数	件	0	0	0	84,597	土木課
緑海239号線道路改良事業(2069)		●		市道緑海239号線道路改良済延長	m	227	0	0	67,225	土木課


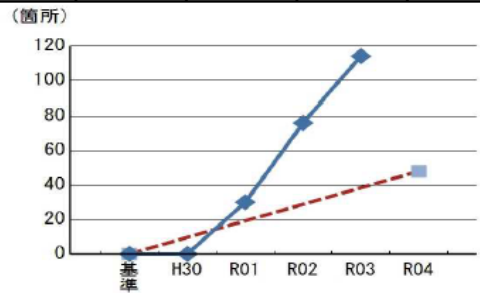


【1-1-2】

施策	地域核をネットワークする都市整備の推進
基本事業	成田空港周辺地域としての基盤整備

取組内容	成田空港の機能強化に併せて、航空機騒音の影響を受ける地区の状況を踏まえた道路の拡幅・改良や道路排水整備、水路整備等を実施するとともに、成田空港アクセスの改善に関する取組を行います。
------	--

基本事業の成果指標の実績

基本事業02 成田空港周辺地域としての基盤整備

指標①	成田空港関連事業実施箇所数（延べ）	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【土木課】	箇所	0	76	114	48	 (向上)
評価	＜状況＞ 令和3年度の成田空港関連事業実施箇所数（延べ）は114箇所、前年度と比較して38箇所増加し、めざそう値を達成しました。 ＜原因＞ 成田空港周辺地域としての基盤整備が順調に進み、令和3年度は道路関連工事（道路改良、舗装新設、道路排水）で38箇所実施しました。						対前年度  (向上) 達成状況  (達成)

事務事業の成果指標の実績

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R03実績	R02実績	R01実績	単位：千円	
成田空港周辺対策道路・水路整備事業（1974）				工事延長	m	1,454	1,820	1,100	122,418	土木課


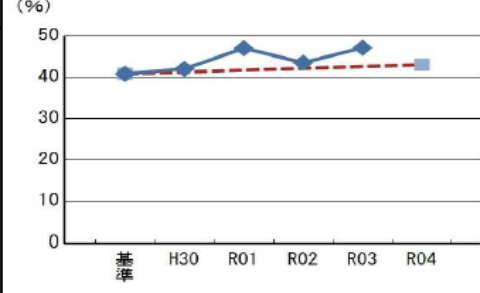


【1-1-4】

施策	地域核をネットワークする都市整備の推進
基本事業	駅周辺の利便性の向上

取組内容	長期的な視野からは成東駅ほか2駅の利便性の向上を図る整備の方針を定めることを念頭に、駅までの交通機関のアクセスの向上や成東駅北側道路整備を進めることにより、利便性の向上を図ります。
------	--

基本事業の成果指標の実績

基本事業04 駅周辺の利便性の向上

指標①	駅周辺の利便性に対する満足度	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【都市整備課】	%	40.8	43.5	47.1	43	 (向上)
評価	＜状況＞ 令和3年度の駅周辺の利便性に対する満足度は47.1%で、基準値と比較して6.3ポイント増加、前年度と比較して3.6ポイント増加し、めざそう値を達成しました。 ＜原因＞ 蓮沼地域を除く各地域で満足度が向上しており、各駅周辺の整備後、時間の経過とともに利用の定着化が図られ、整備効果が発現していることが要因と考えられます。						対前年度  (横ばい) 達成状況  (達成)

事務事業の成果指標の実績


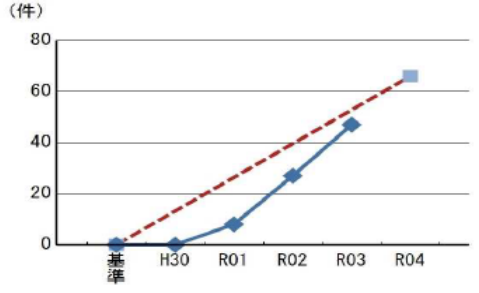


事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R03実績	R02実績	R01実績	単位：千円	
成東駅南口線整備促進事業（1548）				満足度	%	47.1	43.5	47	14,300	都市整備課
				全体整備率（事業費ベース）	%	70.65	67.7	63.7		
成東駅南側駅前広場維持管理事業（1925）				維持管理上の不具合・トラブル件数	件	0	0	0	4,342	都市整備課
成東駅北側周辺地区調査・あり方検討事業（1994）				進捗率	%	60	43	33	42,834	都市整備課

施策	地域核をネットワークする都市整備の推進
基本事業	まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用


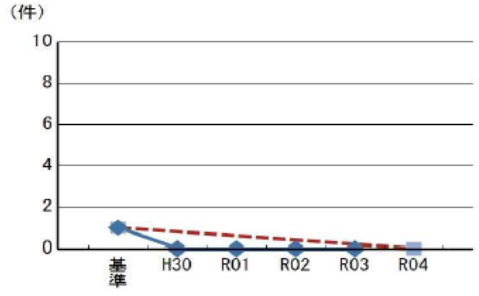


取組内容	人口減少等の影響により増加傾向にある空家に対して、周辺環境の悪化や危険性を伴う特定空家の減少を図るため、利活用や修繕等の適切な管理に関する対策を行います。
------	---

基本事業の成果指標の実績

基本事業06 まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用

指標①	空家対策数（計画期間累計）	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値		
	【都市整備課】	件	0	27	47	66			
評価	<p>＜状況＞ 令和3年度の空家対策数は47件で、基準値と比較して47件増加、前年度と比較して20件増加しました。</p> <p>＜原因＞ 空家対策として所有者への啓発リーフレットの配布を行いました。また、適正管理に対する助言書の通知や、特定空家等の認定を実施しました。</p> <p>こうした取り組みにより、空家の適正管理に対する所有者の意識が高まり、空家の改善に至ったケースが増えたことが原因と考えられます。</p>	<p>(件)</p> 					(向上)		
							対前年度		
									
							(横ばい)		
							達成状況		
									
		(中)							

基本事業06 まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用

指標②	景観条例指導件数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【都市整備課】	件	1	0	0	0	
評価	<p>&lt;状況&gt; 令和3年度の景観条例指導件数は0件で、基準値と比較して1件減少し、めざそう値を達成しました。</p> <p>&lt;原因&gt; 景観条例に関する届出件数は22件ありましたが、事前協議の段階で届出者との調整を丁寧に行っていることが、指導に至らない原因と考えられます。</p>	<p>(件)</p> 					(横ばい)
							対前年度
							
							(横ばい)
達成状況						達成状況	
							
(達成)							

事務事業の成果指標の実績

単位:千円										
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R03実績	R02実績	R01実績	R04当初 予算額	担当
地籍調査事業(635)		●		地籍調査実施面積	km <sup>2</sup>	0.85	0.82	0.74	48,112	土木課
				地籍調査後の法務局に送付した筆数	筆	0	697	355		
山武市さくらの会支援事業(643)				事業実施延べ日数	日	19	22	25	88	都市整備課
				事業延べ参加人数	人	288	276	240		
住宅居住環境推進事業(1666)				補助金執行率(事業費ベース)	%	98.9	42.5	83.9		都市整備課
生垣設置助成事業(1844)				生垣設置件数	件	1	1	0	200	都市整備課
花と緑の街づくり活動支援事業(1893)				事業実施延べ日数	日	20	20	25	281	都市整備課
				事業延べ参加人数	人	176	140	107		
小松地先市有地整備事業(1998)				進捗率	%	80	28	0		都市整備課
空家等対策事業(1999)		●		空家の相談件数	件	102	76	54	12,261	都市整備課
				特定空家の認定数(累計)	件	8	5	0		
立地適正化計画策定事業(2181)				策定スケジュールに対する進捗率	%				3,553	都市整備課

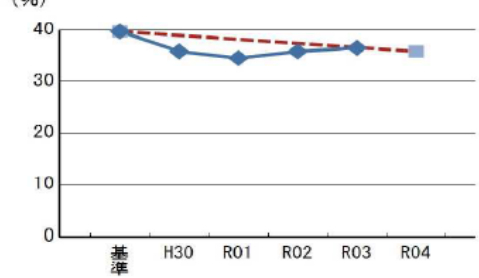


【1-2-1】

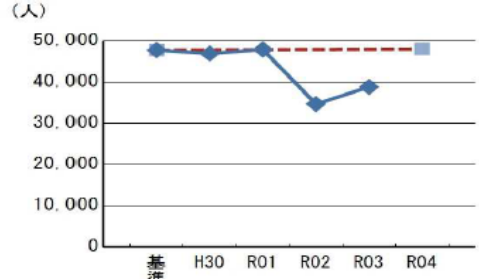
施策	公共交通網の整備・充実	重点の選定視点
基本事業	市内における交通手段の確保	成長戦略（短期）成長戦略（長期）人口減少対策
取組内容	平成30(2018)年度に策定した「山武市地域公共交通網形成計画」に基づき、各交通手段の連携と維持向上を図り、使いやすい公共交通の環境づくりに取り組みます。	

基本事業の成果指標の実績

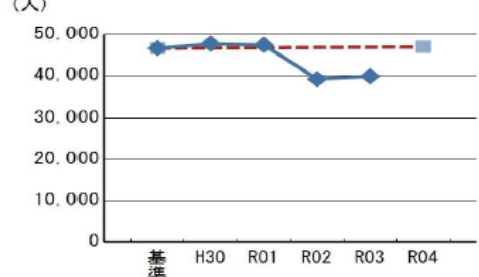
基本事業01 市内における交通手段の確保

指標①	市内移動の交通手段に困っている市民の割合	単位	基準値	実績値(R02)	実績値(R03)	めざそう値(R04)	対基準値
	【企画政策課】	%	39.7	35.8	36.5	35.8	☀ (横ばい)
評価	＜状況＞ 令和3年度の市内移動の交通手段に困っている市民の割合は36.5%で、前年度と比較して0.7ポイント増加しましたが、基準値と比較すると3.2ポイント減少しました。 ＜原因＞ アンケートの割合では、地域別で成東32.0%、山武41.8%、蓮沼39.8%、松尾33.3%で差異が見られるほか、年代別では10歳代及び20歳代が50%を超えており、若年層の交通手段確保や地域ニーズに配慮した取り組みが必要と考えます。						☀ (横ばい) 対前年度 ☁ (横ばい) 達成状況 ■■■ (高)

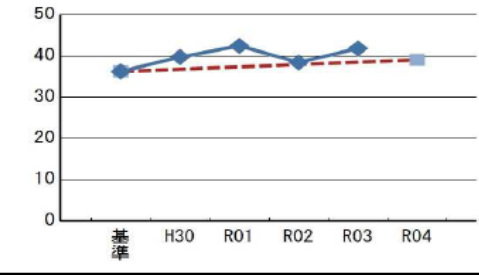
基本事業01 市内における交通手段の確保

指標②	基幹バスの年間利用者数	単位	基準値	実績値(R02)	実績値(R03)	めざそう値(R04)	対基準値
	【企画政策課】	人	47,723	34,640	38,792	48,000	☂ (低下)
評価	＜状況＞ 令和3年度の基幹バスの年間利用者数は38,792人で、基準値と比較して8,931人減少しましたが、前年度と比較すると4,152人増加しました。 ＜原因＞ 新型コロナウイルス感染症に係る外出自粛の影響が主な原因と考えられ、コロナ禍の社会情勢に合わせ、ゆるやかな回復傾向にあります。						☂ (低下) 対前年度 ☀ (向上) 達成状況 ■■■ (低)

基本事業01 市内における交通手段の確保

指標③	乗合タクシーの年間利用者数	単位	基準値	実績値(R02)	実績値(R03)	めざそう値(R04)	対基準値
	【企画政策課】	人	46,670	39,131	39,822	47,000	☂ (低下)
評価	＜状況＞ 令和3年度の乗合タクシーの年間利用者数は39,822人で、基準値と比較して6,848人減少しましたが、前年度と比較すると691人増加しました。 ＜原因＞ 新型コロナウイルス感染症に係る外出自粛の影響が主な原因と考えられ、コロナ禍の社会情勢に合わせ、ゆるやかな回復傾向にあります。						☂ (低下) 対前年度 ☀ (横ばい) 達成状況 ■■■ (低)

基本事業01 市内における交通手段の確保

指標④	バス運行状況の満足度	単位	基準値	実績値(R02)	実績値(R03)	めざそう値(R04)	対基準値
	【企画政策課】	%	36.2	38.4	41.8	39	☀ (向上)
評価	＜状況＞ 令和3年度のバス運行状況の満足度は41.8%で、基準値と比較して5.6ポイント増加、前年度と比較して3.4ポイント増加し、めざそう値を達成しました。 ＜原因＞ 蓮沼地域及び松尾地域で50%以上が満足～普通の回答があり、利用率からしても空港シャトルバスが地域の交通手段として定着していることが要因として考えられます。安定した定期運行により、路線を地域に根付かせることが効果的であると考えられます。						☀ (向上) 対前年度 ☀ (横ばい) 達成状況 ■■■ (達成)

事務事業の成果指標の実績

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R03実績	R02実績	R01実績	R04当初予算額	担当
身近な公共交通確保事業(102)		●		基幹バス・乗合タクシー1日当たりの利用者数	人	218	205	264	106,920	企画政策課
定期路線バス運行補助事業(103)				助成金交付により維持された運行路線数(3路線)	路線	2	3	3	11,327	企画政策課
				助成交付路線乗降者数	人	46,189	60,559	68,535		
公共交通事業者緊急支援給付金支給事業(2116)				給付金支給率	%	0	84.94			企画政策課
基幹バス・乗合タクシー運行支援給付金支給事業(2117)				給付金支給率	%	0	95.18			企画政策課
						0	0			
公共交通関連施設整備事業(2183)				整備実施箇所数	箇所	1				企画政策課

単位:千円

【3-1-2】

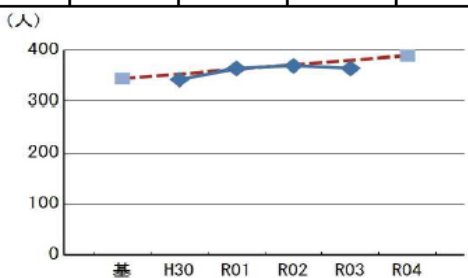
施策	農林水産業の振興
基本事業	担い手の育成・支援
取組内容	認定農業者や認定新規就農者の認定者数の増加に当たっては、農業者の展望を尊重しつつ、実現可能であり、発展性のある計画作成を支援し、競争力のある農業振興をめざします。

重点の選定視点

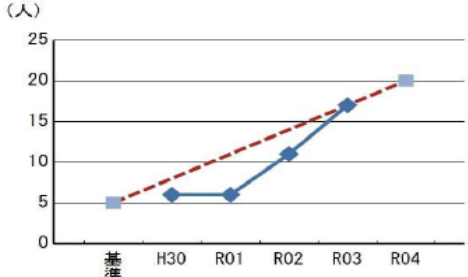
成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
----------	----------	--------

基本事業の成果指標の実績

基本事業02 担い手の育成・支援

指標①	認定農業者数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【農政課】	人	344	369	364	389	☀ (向上)
評価	<状況> 令和3年度の認定農業者数は363364人で、基準値と比較して1920人増加しましたが、前年度と比較して65人減少しました。						☀ 対前年度
	<原因> 高齢化等により認定を更新しない経営体数が、新規認定数を上回ったため、認定農業者が減少しました。						☁ (横ばい)
							達成状況 ■■ (中)

基本事業02 担い手の育成・支援

指標②	青年等就農計画認定者数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【農政課】	人	5	11	17	20	☀ (向上)
評価	<状況> 令和3年度の青年等就農計画認定者数は17人で、基準値と比較して12人増加、前年度と比較して6人増加しました。						☀ 対前年度
	<原因> 新規就農した農業経営者を支援するための助成制度が活用されたためです。						☀ (向上)
							達成状況 ■■■ (高)

事務事業の成果指標の実績

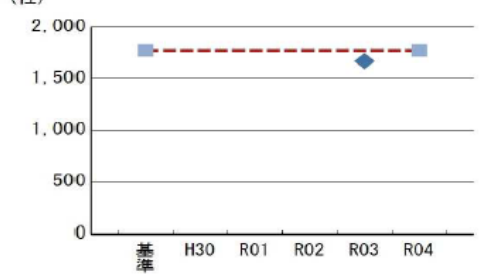
単位:千円										
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R03実績	R02実績	R01実績	R04当初予算額	担当
認定農業者育成事業(447)		●		交付額	円	8,592,000	8,849,000	6,920,442	9,000	農政課
				認定農業者増加件数	人	-5	5	22		
農業、農村男女共同参画推進事業(513)				実施事業参加者数	人	0	0	0		農政課
				研修参加者数	人	15	42	46		
地域農業経営支援事業(1667)		●		青年就農給付金支給者数	人	10	11	13	15,570	農政課
							0	0		
農業団体支援事業(1987)				会員数	人	455	459	450	1,735	農政課

施策	商工業の振興と地域経済活性化
基本事業	企業立地と企業定着による雇用の推進
取組内容	人口減少等の影響により地域経済の疲弊が想定される中、市内の中小企業等の経営体質の強化により、地域経済の活性化及び地域の雇用が維持されるよう努めます。

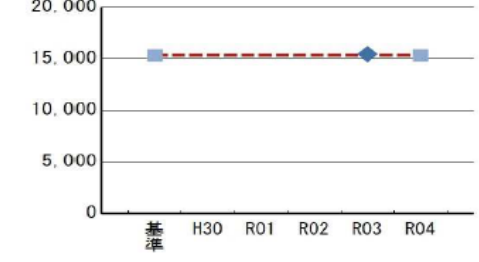
成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
----------	----------	--------

基本事業の成果指標の実績

基本事業03 企業立地と企業定着による雇用の推進

指標①	市内事業所数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【商工観光課】	社	1,772	—	1,669	1,772	☂ (低下)
評価	＜状況＞ 令和3年経済センサス活動調査において、市内事業所数は1,669事業所（平成28年調査から103事業所減）となっています。 ＜原因＞ 令和3年経済センサス活動調査の結果では、「医療、福祉」が大幅に増加したのに対し、「卸売業、小売業」「宿泊業、飲食サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」、が大幅に減少しており、新型コロナウイルス感染症の影響が見受けられます。						対前年度 —— 達成状況 ■■■ (中)

基本事業03 企業立地と企業定着による雇用の推進

指標②	市内従業者数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【商工観光課】	人	15,332	—	15,458	15,332	☀ (向上)
評価	＜状況＞ 令和3年経済センサス活動調査において、市内従業者数は15,458人（平成28年調査から126人増）となっています。次回調査は令和8年（令和9年結果発表）の経済センサス活動調査になります。 ＜原因＞ 令和3年経済センサス活動調査の結果では、「医療、福祉」、「不動産業、物品賃貸業」の従業者が大幅に増加したのに対し、「卸売業、小売業」、「宿泊、飲食サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」の従業者が大幅に減少しています。						対前年度 —— 達成状況 ■■■ (達成)

事務事業の成果指標の実績

単位:千円										
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R03実績	R02実績	R01実績	R04当初 予算額	担当
企業誘致促進事業(2077)		●		企業等からの照会件数	件	3	10		1,044	企画政策課
				企業立地・拡張件数	件	2	0			
工業団地環境管理事業(1986)				苦情件数	件	1	0	0	2,635	商工観光課
サテライトオフィス整備費補助事業 (2127)				補助金交付件数	件		0			商工観光課
ワーケーション等支援事業(2164)	●			支給率	%	100	0			商工観光課

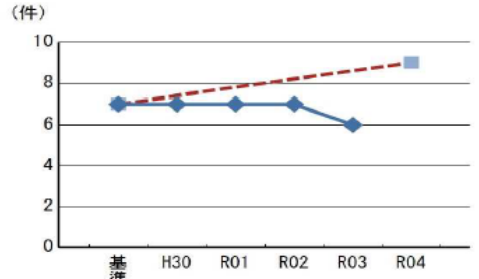


施策	商工業の振興と地域経済活性化
基本事業	成田空港経済圏の形成
取組内容	市内から通勤県内にあり大規模な雇用の場である成田国際空港の認知度を高め、生産年齢人口における成田空港関連企業の市内従業員数の維持向上をめざします。

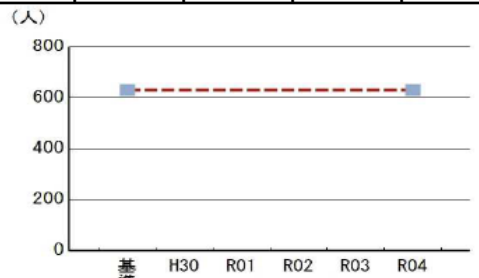
成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
----------	----------	--------

基本事業の成果指標の実績

基本事業04 成田空港経済圏の形成

指標①	成田空港周辺自治体としての取組件数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【企画政策課】	件	7	7	6	9	☔ (低下)
評価	＜状況＞ 令和3年度の成田空港周辺自治体としての取組件数は6件で、基準値と比較して1件減少、前年度と比較して1件減少しました。 ＜原因＞ 地方創生推進交付金の事業期間が令和2年度に完了したため、期間終了とともに終了した事業があります。現在は成田空港南側の芝山町、多古町、横芝光町と山武市で地方創生の新たな取組を検討しています。						対前年度 ☔ (低下)
							達成状況 ■■■ (低)

基本事業04 成田空港経済圏の形成

指標②	成田空港関連の市内従業員数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【空港地域振興課】	人	630	—	—	630	---
評価	＜状況＞ 令和2年度が調査対象年度でしたが、コロナ禍のため調査が延期されました。令和3年度も未実施だったため数値の取得ができませんでした。 （3年に一度の調査） ＜原因＞ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響が要因と考えられます。						対前年度 ---
							達成状況 ---

事務事業の成果指標の実績

単位：千円

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R03実績	R02実績	R01実績	R04当初予算額	担当
就業環境改善推進事業(1943)				地域内就業改善事業実施数	事業	10	2	2	202	空港地域振興課

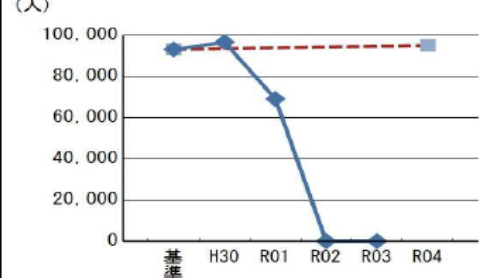


施策	観光の振興
基本事業	海岸を活用した観光推進
取組内容	海水浴場の国際環境基準であるブルーフラッグ認証取得に向け、審査基準33項目の達成に取り組むとともに、安心安全な海水浴場であることの周知広報を行うことで、海水浴客入込数の維持向上に努めます。

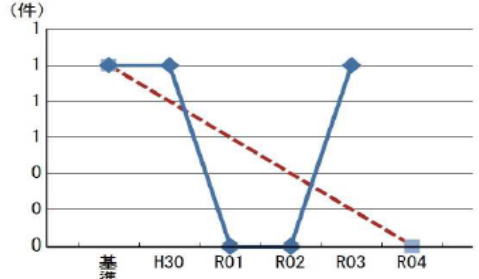
成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
----------	----------	--------

基本事業の成果指標の実績

基本事業02 海岸を活用した観光推進

指標①	観光施設(海水浴場)の利用者数	単位	基準値	実績値(R02)	実績値(R03)	めざそう値(R04)	対基準値
	【商工観光課】	人	93,087	0	0	95,000	☂ (低下)
評価	＜状況＞ 令和3年度は海水浴場を開設することができませんでした。 ＜原因＞ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市内の5ヵ所の海水浴場を不開設としたことが原因です。ブルーフラッグを取得した本須賀海水浴場を中心に観光PRを強化し、多くの観光客が来訪する美しい海岸を守る取り組みを継続します。						対前年度 ☂ (低下) 達成状況 ■■ (低)

基本事業02 海岸を活用した観光推進

指標②	観光施設の維持管理上の不具合件数	単位	基準値	実績値(R02)	実績値(R03)	めざそう値(R04)	対基準値
	【商工観光課】	件	1	0	1	0	☀ (横ばい)
評価	＜状況＞ 令和3年度の施設維持管理上の不具合は1件で、基準値と同様となり、前年度値と比較して1件増加しました。 ＜原因＞ 本須賀海岸の井戸ポンプが故障し、シャワー設備が一時的に利用できない状況となりましたが、早急に修繕工事を行い対応しました。今後も観光協会との連携を強化し、施設管理上の不具合が生じないように努めます。						対前年度 ☁ (横ばい) 達成状況 ■■ (中)

事務事業の成果指標の実績

単位:千円

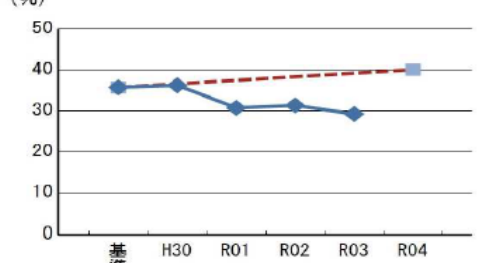
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R03実績	R02実績	R01実績	R04当初予算額	担当
海の家設置に係る許可事業(549)				海の家占有面積	m <sup>2</sup>	0	0	3,118		商工観光課
海岸環境美化事業(550)				ごみ収集量	t	55	31	46	19,144	商工観光課
海水浴場維持管理安全対策事業(553)		●		水難事故件数	件	0	0	0	55,211	商工観光課
				苦情件数	件	0	0	0		
海岸施設維持管理事業(554)				不具合件数	件	1	1	2	8,715	商工観光課
美しい海水浴場次世代継承事業(2013)		●		海岸環境教育活動参加者数	人	515	389	273	4,685	商工観光課
				本須賀海水浴場入込数	人	0	0	21,535		

【4-1-1】

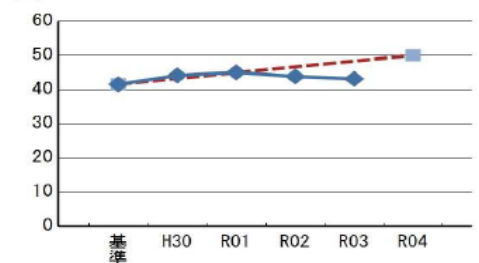
施策	地域核をネットワークする都市整備の推進	重点の選定視点	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
基本事業	生きがいつくりと介護予防の推進				
取組内容	介護予防を徹底することで、新規要支援者、新規要介護者の増加を抑制するとともに、生きがいをもって社会参加ができるような仕組みを構築し、推進していきます。				

基本事業の成果指標の実績

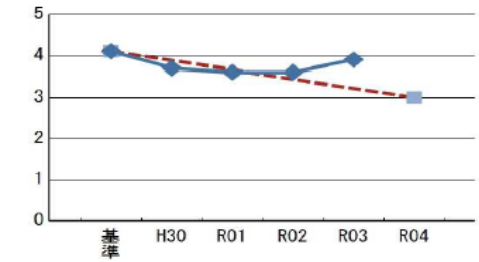
基本事業01 生きがいつくりと介護予防の推進

指標①	社会参加している高齢者の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【高齢者福祉課】	%	35.7	31.3	29.2	40	☂ (低下)
評価	＜状況＞ 令和3年度の社会参加している高齢者の割合は29.2%で、基準値と比較して6.5ポイント減少、前年度と比較して2.1ポイント減少しました。 ＜原因＞ 新型コロナウイルス感染症対策としての外出自粛が継続していることや、通い・集い・交流の場の休止など、社会参加の機会が減少しているためと考えられます。						☂ (低下) 対前年度 ☂ (横ばい) 達成状況 ■ (低)

基本事業01 生きがいつくりと介護予防の推進

指標②	生きがいを持っている高齢者の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【高齢者福祉課】	%	41.5	43.8	43.1	50	☀ (横ばい)
評価	＜状況＞ 令和3年度の生きがいを持っている高齢者の割合は43.1%で、基準値と比較して1.6ポイント増加、前年度と比較して0.7ポイント減少しました。 ＜原因＞ 「趣味・娯楽」が最も高い割合を占めていますが、全体に占める割合に大きな変化は見られません。次いで高い割合を占める「仕事・就職等」が増加傾向にある一方で、「文化・学習活動」「地区活動」は減少傾向にあり、長引くコロナ禍が影響したものと考えられます。						☀ (横ばい) 対前年度 ☂ (横ばい) 達成状況 ■ (中)

基本事業01 生きがいつくりと介護予防の推進

指標③	新規要支援・新規要介護認定者の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【高齢者福祉課】	%	4.1	3.6	3.9	3	☀ (横ばい)
評価	＜状況＞ 令和3年度の新規要支援・要介護認定者の割合は3.9%で、基準値と比較して0.2ポイント減少しましたが、前年度と比較して0.3ポイント増加しました。 ＜原因＞ 高齢者の増加（令和2年度17,854人→令和3年度17,975人【0.7%増】）に伴い、認定者数（令和2年度635人→令和3年度705人【11.0%増】）も増加しています。介護予防事業の推進により減少を目指します。						☀ (横ばい) 対前年度 ☂ (横ばい) 達成状況 ■ (中)

事務事業の成果指標の実績

単位:千円

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R03実績	R02実績	R01実績	R04当初予算額	担当
一般介護予防事業【介護保険特別会計】		●		65歳から74歳までの介護保険認定率	%	4.0	3.9	3.75	6,391	高齢者福祉課
生活支援体制整備事業【介護保険特別会計】		●		生活支援体制整備事業関係事業(本事業で創設した事業のみをいう。)に参加、利用、協力している人の延べ人数	人	509	763	2,940	13,840	高齢者福祉課
高齢者クラブ連合会補助事業(351)				ゴールドクラブ組織数	組織	58	66	67	3,626	高齢者福祉課
				ゴールドクラブ登録人数	人	1,900	2,257	2,398		
シルバー人材センター支援事業(353)				仕事の受託件数	件	2,960	3,015	3,185	5,900	高齢者福祉課
成東老人福祉センター管理運営事業(354)				成東老人福祉センター利用延人数	人	4,245	3,891	8,471	6,650	高齢者福祉課
				維持管理上の不具合件数	件数	2	1	3		
ふれあいデイサービスセンター運営事業(355)				ふれあいデイサービス延べ利用者数	回	1,754	1,506	2,412	14,583	高齢者福祉課
				維持管理上の不具合件数	件数	0	1	3		
介護予防サービス計画作成委託事業(361)				受託指定居宅介護支援事業者によるケアマネジメント数	件	79	75	70	5,065	高齢者福祉課
				ケアマネジメントによるトラブル件数	件	0	0	0		
敬老祝品等事業(364)				敬老祝品等受給者数	人	18	308	409	727	高齢者福祉課
長寿健康助成事業(365)				使用された利用券枚数	枚	2,690	2,452	2,492	3,240	高齢者福祉課
				利用者数	人	340	322	284		

【4-3-4】

施策	健康づくりの推進
基本事業	医療体制の充実
取組内容	地域医療の核となるさんむ医療センターの医師等を確保するとともに、既存建物の老朽化及び狭小化に対応した建替整備を推進します。

基本事業の成果指標の実績

基本事業04 医療体制の充実

指標①	地域医療体制の充足度	単位	基準値	実績値(R02)	実績値(R03)	めざそう値(R04)	対基準値
	【健康支援課】	%	55.1	61.8	65.3	57	☀ (向上)
評価	<p>＜状況＞ 令和3年度の地域医療体制の充足度は65.3%で、基準値と比較して10.2ポイント増加、前年度と比較して3.5ポイント増加し、めざそう値を達成しました。</p> <p>＜原因＞ 救急診療について、さんむ医療センターでの受入数が増加傾向にあることから、充足を感じる方が増加したと考えられます。加えて、令和6年竣工予定の新病院（さんむ医療センター）への期待が高まっているものと考えられます。</p>						対前年度 ☀ (横ばい) 達成状況 🏠 (達成)

事務事業の成果指標の実績

単位:千円										
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R03実績	R02実績	R01実績	R04当初 予算額	担当
地方独立行政法人さんむ医療センター整備貸付金【地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理特別会計】		●							2,883,700	健康支援課
三師会研修補助事業(433)				研修会開催回数	回	1	1	1	185	健康支援課
地方独立行政法人さんむ医療センター評価委員会事務費(1283)				医業収支比率	%	83.7	83.3	90.8	186	健康支援課
				人件費比率	%	71.8	74.3	65.2		
地方独立行政法人さんむ医療センター運営事業(1290)		●	●	評価委員会による年度計画評価で、計画を下回る小項目数(C及びD)	項目		1	0	334,802	健康支援課
				さんむ医療センターへの繰出金	千円	419,984	400,097	355,648		
医学生奨学金等貸付事業(1324)				奨学金を貸し付けした件数	件	4	3	3	19,604	健康支援課
				修学一時金を貸し付けした件数	件	0	0	0		
看護学生奨学金貸付事業(1468)				奨学金を貸し付けた件数	人	41	43	29	23,411	健康支援課
骨髄移植ドナー支援事業(1954)				助成金交付件数	件	0	0	0	210	健康支援課



【4-4-1】

施策	子育ての支援	重点の選定視点		
基本事業	幼保機能の充実	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
取組内容	安心して子育てできる環境づくり及び地域で安心して産み育てられる環境の充実を図るため、幼児教育及び保育サービスを充実させることにより、子育ての負担感や不安の軽減を図ります。			

基本事業の成果指標の実績

基本事業01 幼保機能の充実

指標①	幼稚園・保育所・こども園の利用定員充足率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【子育て支援課】	%	85.1	94	82.9	85	
評価	＜状況＞令和3年度の幼稚園・保育所・こども園の利用定員充足率は82.9%で、基準値と比較して2.2ポイント減少しました。 ＜原因＞地域の少子化により、入園を希望する幼児が減少しました。						(横ばい)
							対前年度  (低下) 達成状況  (中)

基本事業01 幼保機能の充実

指標②	就学前保育・教育に関する保護者の満足度	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【子育て支援課】	%	96.9	95.5	96	97	
評価	＜状況＞令和3年度の就学前保育・教育に関する保護者の満足度は96.0%で、基準値と比較して0.9ポイント減少しましたが、前年と比較して0.5ポイント増加しました。 ＜原因＞令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大対策を実施しながら園生活を行うことにより、11項目中6項目の満足度が向上しました。特に保護者からの悩み相談や、要望・意見への対応についての満足度が向上しました。これは各施設において保育教諭、保育士、幼稚園教諭等が適切な対応を行ったことが満足度向上の原因と考えます。						(横ばい)
							対前年度  (横ばい) 達成状況  (中)

事務事業の成果指標の実績

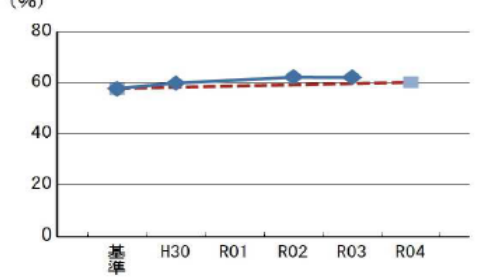
				単位:千円						
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R03実績	R02実績	R01実績	R04当初 予算額	担当
幼稚園教諭研修事業(866)				研修会参加率	%	100	100	100	196	子育て支援課
通園バス事業(931)				通園バス利用率(通園バスを運行している市立幼稚園とこども園(短時部)の園児数)	%	56.0	55.3	45.8	18,325	子育て支援課
幼稚園施設整備事業(1381)		●		園児一人当たりの経費	円	12,236	46,455	31,853	2,696	子育て支援課
まつおこども園運営事業(1705)				入園率	%	66.7	77	72.9	6,149	子育て支援課
				満足度	%	96.7	98.9	96.5		
おおひらこども園運営事業(1706)				入園率	%	68.5	66	66.4	5,790	子育て支援課
				満足度	%	95.6	97.4	97.3		
なるとうこども園運営事業(1707)				入園率	%	89.6	94	104.2	9,054	子育て支援課
				満足度	%	97	95	96.7		
なんごうこども園運営事業(1708)				入園率	%	38.1	59	57.3	3,914	子育て支援課
				満足度	%	94.9	89.3	89.1		
しらはたこども園運営事業(1709)				入園率	%	78.6	77	89.5	8,698	子育て支援課
				満足度	%	97.1	95.7	96.5		
こども園等職員研修事業(1732)				外部研修会等参加人数	人	30	4	38	585	子育て支援課
				研修会参加人数(市主催)	人	142	118	296		
日向幼稚園運営事業(1779)				入園率	%	85.8	88	85.8	4,386	子育て支援課
				満足度	%	94.7	96.6	91.2		
子ども・子育て支援給付事業(幼稚園費)(1870)				補助された園児数	人	10	10	10	6,514	子育て支援課
ちびっこ国際交流事業(1875)		●		保護者のこども園等に対する満足度	%	95	94.6	95.2	5,025	子育て支援課
こども園施設整備事業(1878)		●		園児一人あたりの経費	円	31,382	14,678	11,535	15,437	子育て支援課
こども園給食運営事業(1879)				民間委託実施割合	%	80	60	60	140,585	子育て支援課
				満足度	%	96.8	96.7	96.8		

こども園園児健康管理事業 (2004)				検査受診率	%	100	100	100	6,289	子育て支援課
				要再検査等必要園児数	人	3	6	5		
幼稚園園児健康管理事業(2005)				検査受診率	%	100	100	100	718	子育て支援課
				要再検査等必要園児数	人	1	1	2		
こども園施設管理事業(2006)				事故件数(施設老朽化等によるもの)	件	0	0	0	9,431	子育て支援課
幼稚園施設管理事業(2007)				事故件数(施設老朽化によるもの)	件	0	0	0	3,398	子育て支援課
訪問型病児保育利用助成事業(2008)				助成額	千円	0	0	0	300	子育て支援課

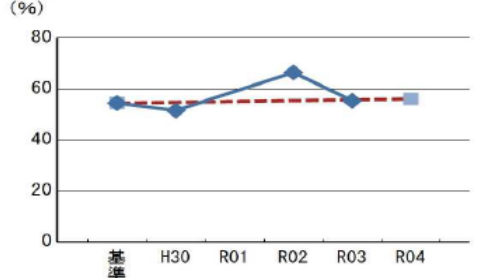
施策	学校教育の充実	重点の選定視点		
基本事業	「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
取組内容	児童生徒一人ひとりのニーズに応じた教育の推進と教員の授業力の向上により、基礎知識の定着や、思考力・判断力・表現力の習得を図り、学習意欲と学力の向上によって千葉県標準学力検査において県平均を超える児童生徒を育成します。			

基本事業の成果指標の実績

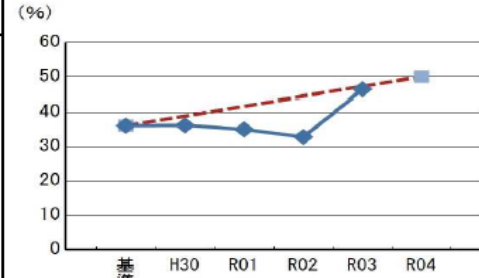
基本事業01 「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進

指標①	学力の向上が見られる児童の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【子ども教育課】	%	57.5	62.1	62	60	☀️ (向上)
評価	＜状況＞ 令和3年度の学力の向上が見られる児童の割合は62.0%で、前年度と比較して0.1ポイント減少しましたが、基準値と比較すると4.5ポイント増加し、めざそう値を達成しました。						対前年度 ☀️ (横ばい)
	＜原因＞ 少人数指導授業を実施するため講師を配置し、学習内容の習熟度に応じて、それぞれの児童に対応した指導ができたことと、GIGAパソコンを有効活用することで、授業への興味が高まったことが要因です。						達成状況 🏆 (達成)

基本事業01 「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進

指標②	学力の向上が見られる生徒の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【子ども教育課】	%	54.4	66.4	55.3	56	☀️ (横ばい)
評価	＜状況＞ 令和3年度の学力の向上が見られる生徒の割合は55.3%で、基準値と比較して0.9ポイント増加しましたが、前年度と比較して11.1ポイント減少しました。						対前年度 ☔️ (低下)
	＜原因＞ 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、県標準学力検査が5校中2校で実施できませんでしたが、令和3年度は全校で実施できました。学校ごとの学力の定着度に差があることが要因と考えられます。						達成状況 ■ (中)

基本事業01 「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進

指標③	中学校卒業時に英語検定3級以上を取得している生徒の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【子ども教育課】	%	36.1	32.8	46.4	50	☀️ (向上)
評価	＜状況＞ 令和3年度中学校卒業時に英語検定3級以上を取得している生徒の割合は46.4%で、基準値と比較して10.3ポイント増加、前年度と比較して13.6ポイント増加しました。						対前年度 ☀️ (向上)
	＜原因＞ 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で受験回数が減少しましたが、令和3年度は年に3回の英語検定の受験機会が得られたことと、英語力アップ講座を開催し、英検対策を講じられたことが一因と考えられます。						達成状況 ■■ (高)

事務事業の成果指標の実績

単位: 千円										
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R03実績	R02実績	R01実績	R04当初 予算額	担当
特別支援教育支援事業(757)				合同学習の回数	回	7	0	17	405	子ども教育課
小学校用備品整備事業(管理)(767)				小学校管理用備品購入額	千円	3,143	3,764	3,206	65,781	子ども教育課
小学校用備品整備事業(振興)(769)				小学校振興用備品購入額	千円	2,924	2,708	26,063	3,663	子ども教育課
中学校進路指導事業(822)				進路指導の相談件数	件	100	100	100	391	子ども教育課
中学校用備品整備事業(管理)(825)				中学校管理用備品購入額	千円	9,874	1,259	2,099	12,306	子ども教育課
中学校用備品整備事業(振興)(828)				中学校振興用備品購入額	千円	1,530	8,456	2,402	2,519	子ども教育課
要保護、準要保護児童援助事業 (923)				就学援助により経済的負担が軽減されている 児童数の割合	%	100	100	100	15,549	子ども教育課



要保護、準要保護生徒援助事業(925)				就学援助により経済的負担が軽減されている生徒数	%	100	100	100	14,497	子ども教育課
外国人英会話授業支援事業(929)		●		児童・生徒が『ALTの授業・英語活動を楽しみにしている』と回答した教職員の割合	%	86.5	84.1	87	28,908	子ども教育課
成東中学校教育振興推進事業(1401)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	1,360	子ども教育課
成東東中学校教育振興推進事業(1402)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	1,539	子ども教育課
山武中学校教育振興推進事業(1403)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	1,750	子ども教育課
成東小学校教育振興推進事業(1439)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	2,113	子ども教育課
大富小学校教育振興推進事業(1440)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	985	子ども教育課
南郷小学校教育振興推進事業(1441)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	1,392	子ども教育課
鳴浜小学校教育振興推進事業(1442)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	1,078	子ども教育課
緑海小学校教育振興推進事業(1443)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	1,167	子ども教育課
睦岡小学校教育振興推進事業(1444)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	1,286	子ども教育課
日向小学校教育振興推進事業(1445)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	1,863	子ども教育課
山武北小学校教育振興推進事業(1446)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	1,036	子ども教育課
蓮沼小学校教育振興推進事業(1448)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	1,198	子ども教育課
松尾小学校教育振興推進事業(1449)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	1,457	子ども教育課
大平小学校教育振興推進事業(1450)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	1,145	子ども教育課
英語教育推進事業(1903)		●		中学校卒業時の英語検定3級以上取得割合	%	46.4	32.8	35	3,828	子ども教育課
学力向上支援事業(2071)		●		勉強が好きと回答した児童生徒の割合	%	88.4	77.5		2,075	子ども教育課
山武望洋中学校教育振興推進事業(2179)	●			経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%				1,700	子ども教育課

施策	学校教育の充実	重点の選定視点		
基本事業	ICT教育の実践	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
取組内容	児童生徒の状況活用能力を育成するため、各小中学校に整備したICT機器の更なる活用促進に必要な通信環境の改善による利用環境の整備と、授業でのICT機器活用を支援する体制づくりを推進します。			

基本事業の成果指標の実績

基本事業04 ICT教育の実践

指標①	ICT機器の活用により学習意欲に向上が見られた児童の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【子ども教育課】	%	56.7	53.5	56.7	60	☀ (横ばい)
評価	＜状況＞ 令和3年度のICT機器の活用により学習意欲に向上が見られた児童の割合は56.7%で、前年度と比較して3.2ポイント増加し、基準値を維持しました。 ＜原因＞ 児童一人ひとりの学習進度に応じたICT機器の活用に取り組んだことが原因と考えられます。						対前年度 ☀ (横ばい) 達成状況 ■ (中)

基本事業04 ICT教育の実践

指標②	ICT機器の活用により学習意欲に向上が見られた生徒の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【子ども教育課】	%	38.8	39.4	47.8	45	☀ (向上)
評価	＜状況＞ 令和3年度のICT機器の活用により学習意欲に向上が見られた生徒の割合は47.8%で、基準値と比較して9ポイント増加、前年度と比較して8.4ポイント増加し、めざそう値を達成しました。 ＜原因＞ 生徒一人ひとりの学習進度に応じたICT機器の活用に取り組んだことが原因と考えられます。						対前年度 ☀ (横ばい) 達成状況 ■ (達成)

基本事業04 ICT教育の実践

指標③	授業にICT機器を積極的に活用した教職員の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【子ども教育課】	%	37.7	51	64	50	☀ (向上)
評価	＜状況＞ 令和3年度の授業にICT機器を積極的に活用した教職員の割合は64%で、基準値と比較して26.3ポイント増加、前年度と比較して13ポイント増加し、めざそう値を達成しました。 ＜原因＞ ICT機器の活用方法について、ICT支援員等による研修を実施したことが原因と考えられます。						対前年度 ☀ (横ばい) 達成状況 ■ (達成)

事務事業の成果指標の実績


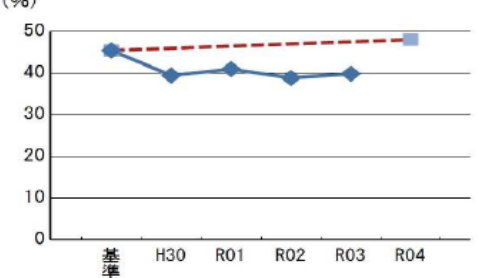
				単位: 千円						
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R03実績	R02実績	R01実績	R04当初予算額	担当
中学校情報化教育環境整備事業 (1407)				故障件数	件	30	20	20	11,822	子ども教育課
小学校情報化教育環境整備事業 (1452)				故障等件数	件	40	40	47	36,852	子ども教育課
教育情報機器管理事業 (1719)				障害発生件数	回	0	0	0	25,034	子ども教育課
ICTサポート事業 (1787)		●		ICTを活用した授業を実施した教員の割合	%	87	87	81	13,613	子ども教育課
小学校情報機器整備事業 (2109)				端末整備数	台		1,908			子ども教育課
中学校情報機器整備事業 (2110)				端末整備数	台		1,116			子ども教育課

施策	協働と交流によるまちづくり
基本事業	市民活動の活性化
取組内容	協働によるまちづくりの環境を整備するため、条例整備についての検討及び市民活動の活発化を図るための市民活動中間支援センターの設置について検討を行います。


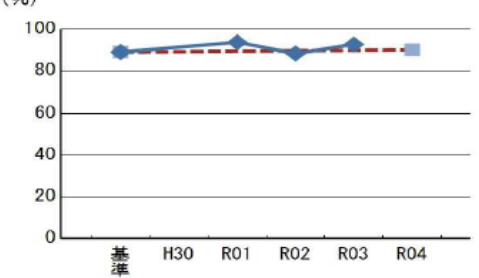
成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
----------	----------	--------

基本事業の成果指標の実績

基本事業02 市民活動の活性化

指標①	市民活動に意欲的な市民割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【市民自治支援課】	%	45.4	38.8	39.8	48	
評価	＜状況＞ 令和3年度の市民活動に意欲的な市民割合は39.8%で、基準値と比較して5.6ポイント減少しましたが、前年度と比較すると1.0ポイント増加しました。 ＜原因＞ 新型コロナウイルス感染症の影響により、市民活動団体の活動機会が増えなかったことが考えられます。						(低下) 対前年度 (横ばい) 達成状況 (低)

基本事業02 市民活動の活性化

指標②	市の支援が役立っていると思う市民活動実践者割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【市民自治支援課】	%	88.9	88.2	92.6	90	
評価	＜状況＞ 令和3年度の市の支援が役立っていると思う市民活動実践割合は92.6%で、基準値と比較し3.7ポイント増加、前年度と比較して4.4ポイント増加し、めざそう値を達成しています。 ＜原因＞ 市民活動に対する補助金制度及び活動場所の支援、新型コロナウイルス感染症の影響による施設利用の中止期間が令和2年度と比較して短かったことが、指標値向上の原因として考えられます。						(横ばい) 対前年度 (横ばい) 達成状況 (達成)

事務事業の成果指標の実績

単位:千円

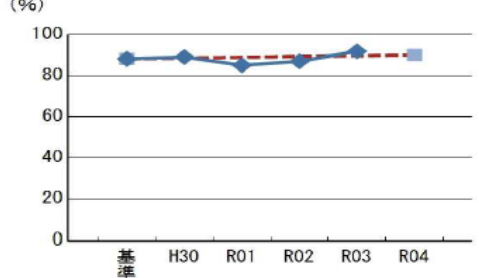
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R03実績	R02実績	R01実績	R04当初予算額	担当
地域交流活動補助事業(210)				補助金決定団体数	%	0	0	0	3	市民自治支援課
市民活動フェスタ事業(222)				来場者数	人	1,200	277	0	238	市民自治支援課
市民提案型交流のまちづくり推進事業(1334)				事業実施件数	件	3	2	2	1,377	市民自治支援課
				事業実施に伴い連携した団体数	団体	6	3	8		
地域まちづくり事業(1337)		●		協議会数	区	3	3	3	5,927	市民自治支援課
地域賑わい創出事業(1846)				アンケートによる満足度	%	71	84	93	412	市民自治支援課
				参加者人数(延べ)	人	52	77	67		



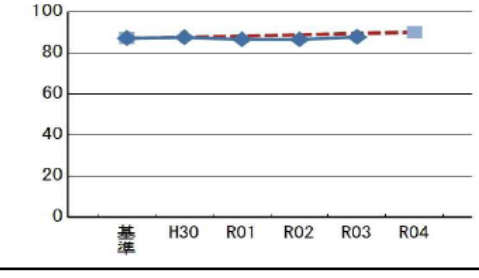
施策	開かれた市政とまちの魅力発信	重点の選定視点		
基本事業	情報発信力の充実	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
取組内容	シティプロモーションに関する方向性を明確にし、より効果的に情報を発信するための仕組みを構築するとともにインターネットメディアを含めた多様なメディアでの広報活動に取り組みます。			

基本事業の成果指標の実績

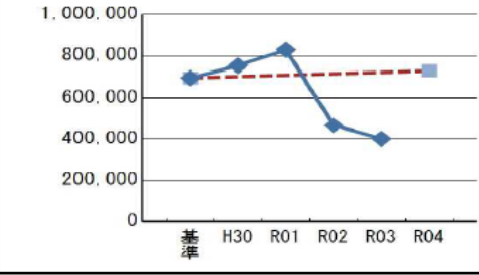
基本事業01 情報発信力の充実

指標①	広報紙を読んでいる市民の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【秘書広報課】	%	88.1	86.9	91.8	90	☀️ (向上)
評価	＜状況＞ 令和3年度の広報紙を読んでいる市民の割合は91.8%で、基準値と比較して、3.7ポイント増加、前年度と比較して4.9ポイント増加しました。 ＜原因＞ 令和3年4月より、広報紙の配布方法を新聞折込方式から、市内全戸配布方式へ変更しました。配布方法の変更に伴い読者数が増えたことが、前年度と比較して増加した要因の一つとして考えられます。						☀️ (向上) 対前年度 ☀️ (向上) 達成状況 🏠 (達成)

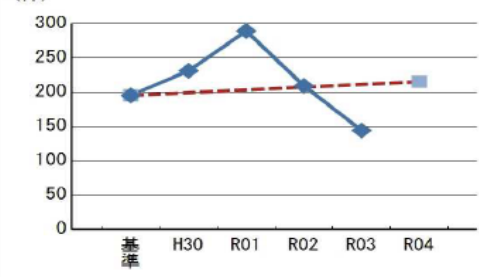
基本事業01 情報発信力の充実

指標②	広報紙が分かりやすいと思う市民の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【秘書広報課】	%	87.1	86.5	87.7	90	☀️ (横ばい)
評価	＜状況＞ 令和3年度の広報紙が分かりやすいと思う市民の割合は87.7%で、基準値と比較して0.6ポイント増加、前年度と比較して1.2ポイント増加しました。 ＜原因＞ 紙面の内容やレイアウト等の読みやすさや分かりやすさに努めたことが要因の一つと考えられます。						☀️ (横ばい) 対前年度 ☀️ (横ばい) 達成状況 🏠 (中)

基本事業01 情報発信力の充実

指標③	市ホームページアクセス件数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【秘書広報課】	アクセス	694,077	466,639	400,468	728,000	---
評価	＜状況＞ 令和3年度の市ホームページのアクセス件数は、400,468アクセスで、前年度と比較して66,171アクセス減少しました。 ＜原因＞ 前年度より減少した理由としては、ホームページ更新回数が前年度と比較し14.2%減少、更新頻度が少なかったことが、アクセスの減少に影響をもたらした要因として考えられます。 なお、令和元年度のシステム更新により、アクセス件数の取得方法が変更となったため、めざそう値等の評価はできなくなりました。						☔️ (低下) 対前年度 ☔️ (低下) 達成状況 ---

基本事業01 情報発信力の充実

指標④	まちの魅力の各種メディア掲載件数	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【秘書広報課】	件	195	209	144	215	☔️ (低下)
評価	＜状況＞ 令和3年度のまちの魅力の各種メディア掲載件数は144件で、基準値と比較して51件減少、前年度と比較して65件減少しました。 ＜原因＞ 新型コロナウイルス感染症予防のため市行事等が中止や延期が多かったことが、前年度から減少し、取り上げられる頻度が減少したことが要因として考えられます。						☔️ (低下) 対前年度 ☔️ (低下) 達成状況 🏠 (低)

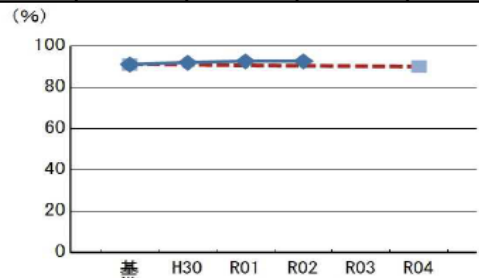
事務事業の成果指標の実績

						単位:千円					
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R03実績	R02実績	R01実績	R04当初予算額	担当	
ふるさと納税推進事業(1099)				寄附受入件数	件	957	788	1,193	14,348	企画政策課	
				寄附金額	円	24,545,100	25,397,000	23,417,622			
さんむの癒し空間創出事業(2191)				イベント来場者数	人	6,285				企画政策課	
				SNS、HP、動画等の閲覧回数	回	5,452					
広報さんむ作成・発行事業(90)		●		印刷部数	部	288,000	240,000	280,200	22,523	秘書広報課	
				広報紙を読んでいる市民の割合	%	91.8	86	85			
ホームページ運営事業(91)		●		市ホームページへのアクセス件数	件	400,468	466,639	827,353	1,097	秘書広報課	
さんむの魅力発信事業(2118)		●		Twitterフォロワー数	フォロワー	404	212		1,632	秘書広報課	
				Youtubeチャンネル公開動画視聴回数	回	51,899	10,678				

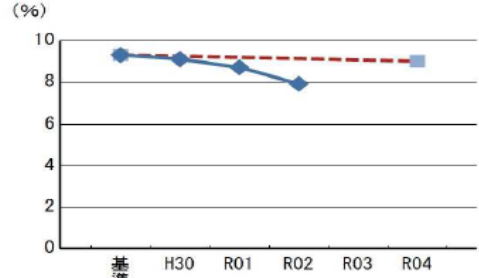
施策	計画的・効率的な行財政運営	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
基本事業	健全な財政運営			
取組内容	予算規模の適正化を推進するため、経常的経費の縮減に取り組み、経常収支比率90.0%を目標に健全な財政運営を行います。			

基本事業の成果指標の実績

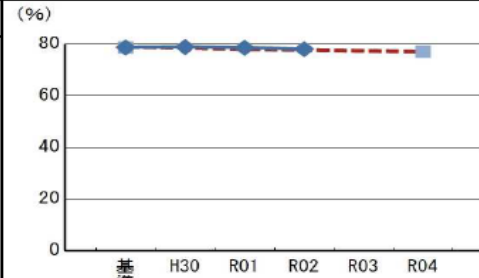
基本事業03 健全な財政運営

指標①	経常収支比率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【財政課】	%	91	92.6		90	
評価	<状況> 決算統計後に確定する指標のため、確定次第入力します。 <原因>						対前年度
							達成状況

基本事業03 健全な財政運営

指標②	実質公債費比率	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【財政課】	%	9.3	7.9		9	
評価	<状況> 決算統計後に確定する指標のため、確定次第入力します。 <原因>						対前年度
							達成状況

基本事業03 健全な財政運営

指標③	経常経費に占める一般財源の割合	単位	基準値	実績値 (R02)	実績値 (R03)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【財政課】	%	78.68	78.02		77	
評価	<状況> 決算統計後に確定する指標のため、確定次第入力します。 <原因>						対前年度
							達成状況

事務事業の成果指標の実績

単位: 千円

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R03実績	R02実績	R01実績	R04当初予算額	担当
指定管理者指定事業(130)			●	指定管理者制度導入施設数	施設	21	21	21	56	企画政策課
予算管理事業(155)			●	当初予算額(特定財源を含む)	百万円	23,856	23,100	22,960		財政課
契約管理事業(157)				入札件数に対する一般競争入札による入札の比率	%	100	100	100	5,651	財政課
				総合評価方式による入札件数	件	1	2	3		
基金管理事業(159)			●	財政調整基金残高	百万円	5,713	5,840	5,274	116,945	財政課